

# 平成26年度決算説明会

平成27年4月13日

株式会社 **東武ストア**

# < I > 平成26年度決算の概要 及び 27年度業績予想

	ページ
1. 平成26年度 連結決算概要	P1
2. 平成26年度 単体決算概要	
2-1. 平成26年度 単体決算概要	P2
2-2. 平成26年度 月別既存店売上高・客数・客単価・買上点数・一品単価 前年比の推移	P3
2-3. 平成26年度 部門別売上高	P4
2-4. 平成26年度 生鮮部門別売上高	P5
3. 平成27年度 業績予想	
3-1. 平成27年度 連結業績予想	P6
3-2. 平成27年度 単体業績予想	P7
4. 平成27年度 連結対象子会社の実績及び業績予想	P8
5. 株主還元策について	P9

## < II > 平成26年度実施事項 及び 27年度営業施策

ページ

<1>	平成27年度営業目標	P10	
<2>	平成26年度実施事項		
	1. 売上拡大策	P11	～ P12
	2. 粗利益拡大策	P13	
	3. 個店ごとの改善策	P14	
	4. コスト削減策	P15	
	5. お客様サービス向上策	P15	
	6. その他の改善策	P16	
<3>	平成27年度営業施策		
	1. 店舗業務執行力向上	P17	
	2. 「健康」をテーマとした商品政策、販売政策	P17	
	3. 新人事・教育制度の導入及び処遇の改善	P18	～ P19
	4. 新店の開設、及び積極的な改装の実施	P20	
	平成27年度テーマ	P21	

## 平成26年度決算の概要

### 1. 平成26年度 連結決算概要

単位:百万円,%	平成24年度	平成25年度			平成26年度		
	金額	金額	前期比	増減額	金額	前期比	増減額
売上高	81,987	83,317	101.6	1,330	85,113	102.2	1,796
売上総利益	23,714	23,976	101.1	262	24,090	100.5	114
販売費及び 一般管理費	22,905	23,086	100.8	181	23,105	100.1	19
営業利益	809	890	110.0	81	985	110.7	95
経常利益	1,077	1,166	108.3	89	1,267	108.6	101
特別損失	389	768	197.3	379	806	105.0	38
当期純利益	501	216	43.2	▲285	179	82.8	▲37

## 平成26年度決算の概要

### 2-1. 平成26年度 単体決算概要

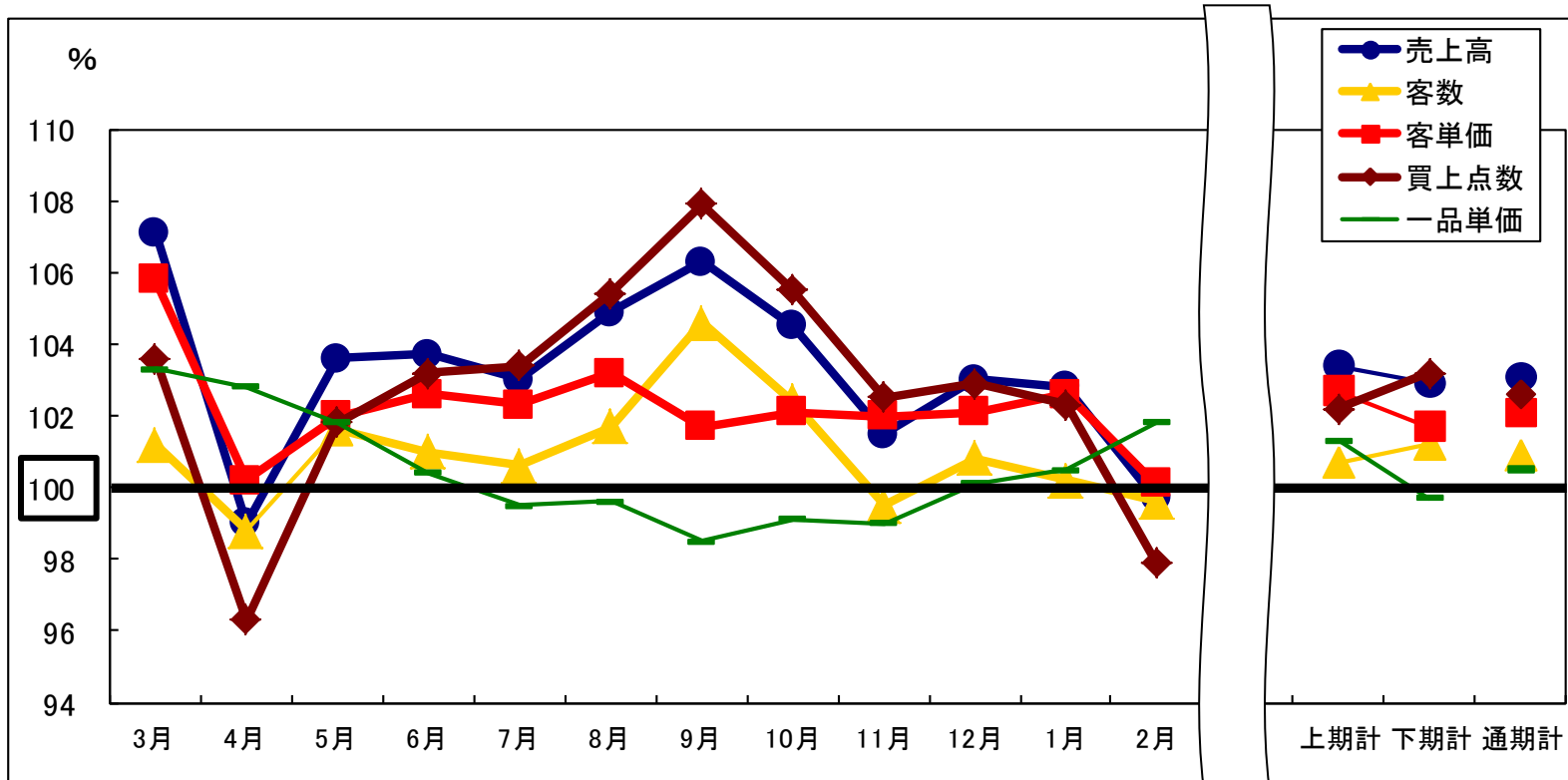
単位：百万円,%	平成24年度		平成25年度				平成26年度			
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
営業収益	79,610		80,776		101.5	1,166	82,433		102.1	1,657
売上高	78,111	100.0	79,253	100.0	101.5	1,142	80,941	100.0	102.1	1,688
売上総利益	21,691	27.8	21,901	27.6	101.0	210	22,036	27.2	100.6	135
販売費及び一般管理費	22,357	28.6	22,531	28.4	100.8	174	22,582	27.9	100.2	51
営業利益	832	1.1	893	1.1	107.3	61	945	1.2	105.8	52
経常利益	1,066	1.4	1,150	1.5	107.8	84	1,192	1.5	103.7	42
特別損失	389	0.5	768	1.0	197.3	379	806	1.0	104.9	38
当期純利益	500	0.6	216	0.3	43.2	▲284	143	0.2	66.2	▲73
店舗数	* 63店舗		63店舗				63店舗（期末60店舗）			

\* 2惣菜ショップを含む

# 平成26年度決算の概要

## 2-2. 平成26年度 月別既存店売上高・客数・客単価・買上点数・一品単価 前年比の推移

単位:%	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期計	下期計	通期計
売上高	107.1	99.0	103.6	103.7	103.0	104.9	106.3	104.5	101.5	103.0	102.8	99.7	103.4	102.9	103.1
客数	101.2	98.8	101.6	101.0	100.6	101.7	104.6	102.4	99.5	100.8	100.2	99.6	100.7	101.2	100.9
客単価	105.8	100.2	102.0	102.6	102.3	103.2	101.7	102.1	102.0	102.1	102.6	100.1	102.7	101.7	102.1
買上点数	103.6	96.3	101.8	103.2	103.4	105.4	107.9	105.5	102.5	102.9	102.3	97.9	102.2	103.2	102.6
一品単価	103.3	102.8	101.8	100.4	99.5	99.6	98.5	99.1	99.0	100.1	100.5	101.8	101.3	99.7	100.5



## 平成26年度決算の概要

### 2-3. 平成26年度 部門別売上高

単位：百万円,%		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
部門別	加工食品	32,548	96.7	33,347	102.5	33,477	100.4
	生鮮食品	30,126	97.5	31,247	103.7	32,905	105.3
	衣料品	3,362	100.7	3,212	95.5	3,090	96.2
	生活用品	2,586	90.6	2,640	102.1	2,669	101.1
	商事	137	82.9	132	96.4	117	88.2
	専門店	9,350	95.4	8,672	92.8	8,680	100.1
合計		78,111	96.8	79,253	101.5	80,941	102.1
(食品合計)		62,674	(全売上比) (80.2%)	64,595	(全売上比) (81.5%)	66,383	(全売上比) (82.0%)

## 平成26年度決算の概要

### 2-4. 平成26年度 生鮮部門別売上高

単位：百万円,%		平成24年度			平成25年度			平成26年度				
		金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比		
部 門 別	畜産		6,914	23.0	97.0	7,388	23.7	106.8	8,034	24.4	108.8	
		直営	5,793	19.3	97.1	6,177	19.8	106.6	6,667	20.3	107.9	
		委託	1,120	3.7	96.9	1,211	3.9	108.1	1,367	4.1	112.9	
	農産		9,252	30.7	98.7	9,606	30.7	103.8	9,813	29.8	102.2	
		水産		6,834	22.7	97.7	7,187	23.0	105.2	7,555	23.0	105.1
			直営	5,769	19.2	104.3	6,101	19.5	105.8	6,426	19.5	105.3
		委託	1,064	3.5	72.8	1,085	3.5	102.0	1,129	3.5	104.1	
	惣菜	7,124	23.6	96.5	7,065	22.6	99.2	7,501	22.8	106.2		
	生鮮食品計		30,126	100.0	97.5	31,247	100.0	103.7	32,905	100.0	105.3	
直営		27,940	92.8	98.8	28,950	92.6	103.6	30,408	92.4	105.0		
委託		2,185	7.2	83.4	2,296	7.4	105.1	2,496	7.6	108.7		



## 平成27年度業績予想

### 3-1. 平成27年度 連結業績予想

単位：百万円,%	平成25年度 実績 金額	平成26年度実績			平成27年度予想		
		金額	前期比	増減額	金額	前期比	増減額
売上高	83,317	85,113	102.2	1,796	87,200	102.5	2,087
売上総利益	23,976	24,090	100.5	114	24,900	103.4	810
営業利益	890	985	110.7	95	1,400	142.1	415
経常利益	1,166	1,267	108.6	101	1,400	110.5	133
当期純利益	216	179	82.8	▲37	510	284.9	331
総資産	34,985	35,724		739	35,894		170
資本金	9,022	9,022		--	9,022		--
純資産	22,987	22,530		▲457	22,700		170
借入金残高	250	250		--	250		--
1株当たり配当金	5円	5円			5円	中間	2円50銭
						期末	2円50銭

# 平成27年度業績予想

## 3-2. 平成27年度 単体業績予想

単位:百万円,%	平成25年度実績		平成26年度実績				平成27年度予想			
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
営業収益	80,776		82,433		102.1	1,657	84,900		103.0	2,467
売上高	79,253	100.0	80,941	100.0	102.1	1,688	83,200	100.0	102.8	2,259
売上総利益	21,901	27.6	22,036	27.2	100.6	135	22,600	27.2	102.6	564
営業利益	893	1.1	945	1.2	105.8	52	1,400	1.7	148.1	455
経常利益	1,150	1.5	1,192	1.5	103.7	42	1,400	1.7	117.4	208
当期純利益	216	0.3	143	0.2	66.2	▲73	500	0.6	349.7	357
総資産	34,357		34,995			638	35,155			160
資本金	9,022		9,022			--	9,022			--
純資産	22,907		22,725			▲182	22,885			160
借入金残高	250		250			--	250			--

# 平成27年度業績予想

## 4. 平成27年度 連結対象子会社の実績及び業績予想

単位：百万円,%	(株)東武警備サポート										(株)東武フーズ									
	平成25年度実績		平成26年度実績				平成27年度予想				平成25年度実績		平成26年度実績				平成27年度予想			
	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
売上高	3,082	100.0	3,230	100.0	104.8	148	3,306	100.0	102.3	76	879	100.0	886	100.0	100.8	7	901	100.0	101.6	15
売上総利益	206	6.7	212	6.6	102.9	6	205	6.2	96.9	▲7	467	53.1	470	53.1	100.7	3	483	53.7	102.7	13
販売費及び一般管理費	187	6.1	142	4.4	75.7	▲45	180	5.5	127.1	38	466	53.0	475	53.6	101.8	9	472	52.4	99.3	▲3
営業利益	18	0.6	69	2.2	380.3	51	24	0.7	35.3	▲45	0	0.1	▲4	▲0.5	—	▲4	11	1.3	—	15
経常利益	38	1.3	108	3.3	277.7	70	46	1.4	42.8	▲62	0	0.0	▲4	▲0.5	—	▲4	11	1.3	—	15
当期純利益	21	0.7	62	1.9	288.8	41	25	0.8	41.3	▲37	▲1	▲0.2	▲5	▲0.7	—	▲4	8	1.0	—	13

## 5. 株主還元策について

### 1) 自己株式取得枠の設定

資本効率の向上および株主の皆様への利益還元の充実を図るため、下記の通り、自己株式の取得を行います。

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得する株式の種類  | 当社普通株式  |
| (2) 取得する株式の総数  | 5,000,000株(上限)<br>(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合7.36%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 1,500,000,000円(上限)                              |
| (4) 取得の期間      | 平成27年4月13日～8月24日                                |

### 2) 中間配当の実施

当社は従来、5円00銭の期末配当のみ行ってまいりましたが、株主の皆様への利益還元機会の充実を図るため、平成27年度より中間配当を実施致します。

本年度第2四半期末に2円50銭、期末に2円50銭、合計5円00銭を予定しております。

配当基準日	平成27年8月31日	平成28年2月29日	合計
配当金	2円50銭	2円50銭	5円00銭

# 平成27年度営業施策

## <1>平成27年度営業目標

「営業利益重視」「お客様目線と立場で」「決めたことは必ずやり遂げよ」  
「コンプライアンス重視、利益よりも正義」の経営方針のもと、下記の諸施策に取り組む

### 【主な具体的施策】

1. 店舗業務執行力向上
2. 「健康」をテーマとした商品政策、販売政策
3. 新人事・教育制度導入
4. 新店の開設、及び積極的な改装の実施

### 【平成27年度 営業目標】

連結売上高872億円

経常利益14億円

当期純利益5.1億円

を達成する

# 平成26年度実施事項

## <2>平成26年度実施事項

### 1. 売上拡大策

#### ① 農産を中心に集客力アップ

農産を集客のコア部門と位置付け、価格を引き下げ集客を図る

- 平成26年度通期 農産部門の一品単価、取引点数の既存店前年比と全部門の客数の既存店前年比

	前年比
農産・一品単価	97.0%
〃・取引点数	106.4%
全部門・既存店客数	100.9%

⇒集客力アップ

#### ② 特定商品の「販売数」または「販売金額」日本一への取り組み

商品部バイヤーが自信を持って選定した商品の1店舗当たりの「販売数」または「販売金額」が日本でナンバーワンになるよう全店で徹底した売り込み。

販売実績(一例)

森永マッシュボン(販売期間9/15~10/12) 販売実績13,510個(1店舗当たり販売数225個)

⇒ 販売個数 日本一達成 (2位 イオン 1店舗当たり販売数163個)

# 平成26年度実施事項

## 1. 売上拡大策

### ③ 「商品ボーナスポイント」セールの実施

指定商品に当社ポイントを付与する「商品ボーナスポイント」セールを実施。

- 平成26年度下期「商品ボーナスポイント」セール実績（販売数、販売金額）

販売数		販売金額	
(千個)	前年比	(百万円)	前年比
2,651	118.1%	589	115.5%

### ④ 「東武ストア とびっきり市」の導入

平成26年度下期より、月に2回(各3日間)徹底した低価格で販売する特売「東武ストア とびっきり市」を導入

- 「東武ストア とびっきり市」の結果と次年度目標

平成26年度下期実績

売上増加率	115%	客数増加率	109%
-------	------	-------	------

平成27年度上期目標

売上増加率	120%	客数増加率	110%
-------	------	-------	------

※上記増加率は、「とびっきり市」開催期間の既存店前年度比(専門店を除く)

# 平成26年度実施事項

## 2. 粗利益拡大策

### ① 日配食品、惣菜部門、水産部門の寿司のロス削減

アイテム数の削減や仕入・販売計画の精度アップにより値引・廃棄ロスの削減を図る。

● ロス率：平成26年度実績と25年度実績との比較

	日配食品	惣菜	寿司
平成26年度と25年度との差	▲0.4%	▲1.1%	▲1.0%

111百万円 ロス額削減

### ② 「洋風デリカ」「ベーカリーデリカ」の拡大

#### 洋風デリカの一例



濃厚煮込デミハンバーグ



(アウトパック) 牛すじ煮込み

#### ベーカリーデリカの一例



ひれかつロール



ライ麦サンド(タマゴ & ポテト)  
リトルマーメイドの焼きたてパン使用

ベーカリーデリカとは、店舗内で作った惣菜を使ったロールパンやサンドイッチ等を示す



# 平成26年度実施事項

## 3. 個店ごとの改善策

### ① 「店舗クリニック」の実施（上期）

上期は売場のオペレーションレベルを現場で確認し、課題を抽出して改善指導する「店舗クリニック」を隔週のペースで実施。

### ② 「店舗指導チーム」による指導（下期）

下期より新設した「店舗指導チーム」を不振店舗へ派遣し、店舗の活性化と店長、マネージャーへの教育を1店舗につき3週間現場で実施し、営業力の強化を図る。

- 平成26年度下期 指導実施店舗（ ）内は売上増加効果  
9月 西尾久店(+2.5%)、10月 練馬豊玉店(+2.3%)、11月 鎌ヶ谷店(+7.0%)、  
1月 みずほ台店(+1.1%)

### ③ 役員による店舗巡回の強化（下期）

役員による店舗巡回を強化して、売場の指摘、改善事項をビジュアルに全店に配信し店舗指導を徹底して行う。

# 平成26年度実施事項

## 4. コスト削減策

### ① 天井基本照明のLED化による電気料削減

電気料削減策として、35店舗の天井基本照明をLED化を実施。(投資額 311百万円)

⇒ 80百万円の削減効果

### ② 営業時間の変更

24時間営業店舗の効率向上を目的に、深夜の時間帯に集中して商品補充等売場の準備を行うため、25店舗で営業時間の変更(深夜から早朝の時間帯の休業)を実施。

・7月1日より松原店他11店舗を変更 AM10時～12時の売上昨対 110%

・10月1日より常盤台店他12店舗を変更 AM10時～12時の売上昨対 111%

## 5. お客様サービス向上策

### ① 「買い物宅配サービス」の導入

「当日宅配サービス」を充実し、宅配可能商品のアイテムを広げるとともに、宅配エリアを拡大した「買い物宅配サービス」を3店舗(高島平店・小豆沢店・前野町店)で試験的に導入。

取扱い件数(H26年12月～H27年2月)

単位:件

	実績	前期	差異	増減率
高島平店	536	110	426	387%
小豆沢店	168	124	44	35%
前野町店	62	15	47	313%
計	766	249	517	208%

### ② AED(自動体外式除細動器)の全店設置

# 平成26年度実施事項

## 6. その他の改善策

### ① 千葉物流センター(千葉県千葉市)の開設

9月1日に千葉物流センターを新たに開設し、当社の物流センターは新座物流センター(埼玉県新座市)と2拠点体制となり、保管温度管理の改善と処理能力の柔軟性を持たすことができた。

- ・設備、面積 : 常温庫・低温庫、約200坪
- ・対象店舗 : 千葉県内13店舗

### ② 店舗閉鎖

閉鎖店舗(閉鎖日)

成増店(5月31日)、白岡店(9月30日)、梅島店(12月31日)

※梅島店は高架橋耐震工事に伴う一時休業

# 平成27年度営業施策

## <3>平成27年度営業施策

### 1. 店舗業務執行力向上

#### ○社員のスキルアップ

- ・知識の習得:社員自ら学ぶ、また会社が社員を教育する
- ・意識の醸成:①闘争心、どん欲さ ②コミュニケーション(=報・連・相)で情報共有化  
③目標達成のため「計画の立案」「実行」「結果評価」「改善」を繰り返す。

#### ○業務の改善

- ・業務の適正化と効率化を図ることで無駄をなくす。  
(商品、物流、設備・施設、販促、情報システムのあらゆる側面から見直す)

### 2. 「健康」をテーマとした商品政策、販売政策

- ・日本の人口は約1億2,700万人。うち65歳以上の高齢者人口は3,342万人、構成比は26.3%  
＜総務省統計局 平成27年3月報＞

- ・高齢者は健康に関心が高い
- ・健康の維持・増進は「健康寿命延伸」を掲げる政府の目標である

⇒ **「健康を生み出す食」は食品マーケットの最大のテーマ**

「健康を生み出す食」をテーマとした小冊子やチラシの作成、無塩・減塩など健康を意識した商品の品揃えの充実を図る。

# 平成27年度営業施策

## 3. 新人事・教育制度の導入及び処遇の改善

### ① 役職定年制度の見直し

役職定年制度を見直し、56歳以上の店長職・部長職の社員については適用外とした。

### ② ベースアップ、定期昇給

ベースアップ 2,100円、定期昇給 4,000円実施

### ③ 産前産後休暇

現行：産前6週間、産後8週間 ⇒ 新制度：産前8週間、産後8週間

※産前休暇を出産準備期間として2週間延長

### ④ 育児休業

現行：出産日より1年間 ⇒ 新制度：出産日より3年間

※保育園入所確保等の育児環境に幅広く対応出来るよう、2年間延長

# 平成27年度営業施策

## 3. 新人事・教育制度の導入及び処遇の改善

### ⑤ 育児短時間勤務

現行: 小学校3年修了時迄 ⇒ 新制度: 小学校修了時迄

※余裕を持って育児に専念できるよう、3年間延長

### ⑥ JOBリターン制度

出産・育児・介護等のため、当社を円満退社した正社員に再入社のチャンスを付与

※退職時に案内、退社5年以内限定

### ⑦ 階層別教育プログラムの実施

# 平成27年度営業施策

## 4. 新店の開設、及び積極的な改装の実施

- ・新店については、1店舗を予定（投資額 4億円）
- ・商品構成、品揃えの見直しを行うとともに、老朽化した設備の更新、環境・省エネに配慮した設備への変更による収益の改善を目的に積極的に改装を行う。  
⇒ 改装実施(予定)店舗:みずほ台店、桶川店他（投資額 8億円）

※設備投資とそれに係る費用の総額

平成27年度	
【内訳】	総額
新 店	4億円
改 装	8億円
シ ス テ ム	3億円
一 般 修 繕 他	15億円
計	30億円

平成26年度	
【内訳】	総額
新 店	—
改 装	0億円
シ ス テ ム	3億円
一 般 修 繕 他	10億円
計	13億円

## 平成27年度営業施策

平成27年度テーマ **「生き残りをかけた戦いの年」**

- ① やるべきことをやる**「執行力」**
- ② オーバーストアの競合環境を生き抜く**「闘争心」**

生き残る為に、以上の2項目を念頭に業務を遂行する